

神奈川県スポーツ推進計画（見直し素案）の県民意見募集・市町村意見照会の結果

1 実施結果

(ア) 県民意見件数 110 件

市町村意見件数 9 件

(イ) 意見の内訳

意見内容区分	件数	
	県民	市町村
1 スポーツ推進計画全般について	14 件	5 件
2 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくりについて	2 件	0 件
3 スポーツに親しむ意欲や態度の育成について	23 件	0 件
4 スポーツを行う習慣の確立について	10 件	0 件
5 スポーツを通じた健康・生きがいづくりについて	0 件	1 件
6 スポーツ活動の環境整備について	44 件	1 件
7 アスリートの育成について	0 件	0 件
8 スポーツの持つ力による地域活性化について	1 件	0 件
9 スポーツを通じた共生社会の実現について	16 件	2 件
合 計	110 件	9 件

2 意見の反映状況

反映状況区分	件数	
	県民	市町村
A 計画案に反映したもの	2 件	1 件
B 計画案には反映しないが既に取り組んでいるもの	1 件	0 件
C 意見の趣旨を今後の取組みの参考とするもの	101 件	2 件
D 計画案に反映できないもの	0 件	0 件
E その他(感想・質問等)	6 件	6 件
合 計	110 件	9 件

3 主な意見

< 県民意見 >

(ア) 「A 計画に反映したもの」

該当頁	意見内容	計画案への反映
44	スポーツ実施率を高めるために、子どもの関心から高めていけばいい。大人が子どもと一緒に運動するイベントをつくったらいいい。	計画案に家族で楽しめるスポーツイベントの開催などの取組を記載した。
47	スポーツ実施率を高めるために、小学校とスポーツクラブ等が連携して学校の成績とは関係なくスポーツをする機会を作り、楽しさを伝えることが有効だ。	アスリートなどと連携し、主に小学校を対象とした学校でのスポーツ体験教室の開催について、計画案に記載した。

(イ) 「B 計画案には反映しないが既に取り組んでいるもの」

- 中学、高校の部活指導員を外部委託の取組みを、公立校にも導入すべき。

(ウ) 「C 意見の趣旨を今後の取組みの参考とするもの」

- スポーツをもっとしたいと思わせるには楽しさを伝える活動が不可欠。
- 部活動の地域移行を成功させるには指導者の質の向上と施設の増加が必要。
- 親のスポーツ参加率を上げると、子どもの参加率も上がる。
- 地域に気軽に利用できるスポーツをする場所があると通いやすい。
- 身近に指導員がいて、誰でも等しく指導を受けられる環境を作ることが重要。
- 地域の良さをもっと売り出し、非日常の体験ができるようにするとスポーツの魅力が増す。
- 女性がスポーツに積極的に参加するには、手軽に・手軽に・適度にできることが大切。

(エ) 「E その他(感想・質問等)」

- スポーツ推進の展望に書かれている基本目標、数値目標、施策の基本的な方向については、私の目指す姿とも合致しており、強く同意する。
- 県立学校体育施設や大学・企業等のスポーツ施設開放の推進について、実績として開放の実績はあるのか。

<市町村意見> ※各項の並び順は対象頁順

(ア) 「A 計画に反映したもの」

該当頁	意見内容	計画案への反映
63	市町村との連携をさらに強化することで、目標を達成に近づく。	計画案の「多様な主体との連携による地域活性化」について、市町村など様々な主体との情報共有や意見交換などを行い連携を図っていくための場づくりを行なう旨を記載した。

(イ) 「C 意見の趣旨を今後の取組みの参考とするもの」

- 計画内に「オリンピック憲章」を掲げてみてはどうか。
- SDGs と施策への関連性を掲げてはどうか。

(ウ) 「E その他(感想・質問等)」

- 県のスポーツ推進計画と市町村のスポーツ推進計画との関係や、スポーツ施策における県と市町村との役割分担などについて記述する予定はあるか。